

# サポート

N o. 174

令和3年1月26日発行

秋田県教育庁特別支援教育課 指導班

## 令和2年度特別支援学校就労・職場定着促進事業 秋田県特別支援学校職業教育フェア

秋田県特別支援学校職業教育フェアは、県内の企業関係者等に特別支援学校の生徒や職業教育について理解促進を図ることを目的として、平成24年度から開催しています。今年度は、10月に県南地区、12月に県北・県央地区で開催しました。各地区の様子を紹介します。

### 県北地区（主管校：比内支援学校たかのす校）

12月4日（金）、北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」を会場に、秋田県特別支援学校職業教育フェア（県北地区）を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、技能競技会「練成会」のみの開催となりました。

ビルクリーニング競技では、用具の正しい使い方のほか、一つ一つの動作を確認しながら作業する選手がほとんどでした。ビルクリーニングの技術について、審査員長からは、掃き残しや拭き残しがないように意識しながら取り組んでいる点が良かったという評価をいただきました。

喫茶サービス競技では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、食器はプラスチック製や紙製の物を使用するなど、これまでと違う設定となりましたが、日頃から意識している笑顔と明るい声での接客を実際に近い場で発揮することができました。お客様役には、地域のイベント等でカフェを出店する活動も行う北秋田市障害者の生涯学習事業連絡協議会「チームつながり」の方々を中心に参加いただき、接客技術・態度について参考にしたい点が多くあったという感想を聞くことができました。

縫製競技では、審査員長から、選手一人一人の技術に高評価をいただきました。製品の完成度を高めるための技術的なアドバイスや専用道具の使用の推奨など、専門家からのアドバイスは参加選手だけでなく、作業学習を指導する教師にとっても参考になるものであり、「本物から学ぶ」ことの大切さを改めて感じました。

今後も作業学習を通して技術を磨き、特別支援学校の生徒同士の交流を通し、互いに刺激し合いながら切磋琢磨することを期待するとともに、地域の方々への理解啓発に努めていきたいと思えます。

（比内支援学校たかのす校 教諭 藤本 博明）



【ビルクリーニング競技】



【喫茶サービス競技】

## 県央地区（主管校：ゆり支援学校）

今年度の秋田県特別支援学校職業教育フェア（県央地区）は、12月8日（火）に、ゆり支援学校を会場として開催しました。

当初はハローワーク本荘と連携し、障害者雇用支援セミナーを同時開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、参加人数と会場の規模が合わずに断念しました。しかし、ハローワーク本荘等の協力を得て各事業所等に参観を募り、12名の来場者がありました。来場していただいた方々には、技能競技会（錬成会）やゆり支援学校高等部の作業学習の様子を見ていただき、「生徒の能力に驚いた。」などの感想を聞くことができ、地域の方々の障害者理解に有意義な機会となりました。喫茶サービス競技では、フェイスガードや飛沫感染予防用アクリル板、プラスチックカップ等の使用、ビルクリーニング競技では、ハンドル等の道具の持ち寄り、そして、両競技共に競技の合間の消毒作業など、これまでと違った形態となりました。そのような状況下でも、緊張感のある場で選手たちは日頃の学習の成果を発揮し、喜びや悔しさを味わい、さらなる成長の糧としました。

（ゆり支援学校 教諭 三浦 智己）



【ビルクリーニング競技】



【喫茶サービス競技】

## 県南地区（主管校：大曲支援学校）

10月9日（金）、秋田県特別支援学校職業教育フェア（県南地区）を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会場を当初予定していた「はなび・アム」から本校体育館に変更し、内容も技能競技会のみとしました。また、競技方法や使用物品の変更、参観者の制限などのほか、当日は換気や消毒の徹底など安全面に十分配慮しながらの運営となりました。

ビルクリーニング競技には4校から7名が出場しました。競技は時間どおり順調に進みました。審査員長からは「全体的に技術レベルがとても高い」「模範となって他の生徒にもぜひ教えてほしい」という講評をいただきました。また、喫茶サービス競技には3校から5名が出場しました。選手には顔の表情が分かるようマウスシールドを着用してもらい、お客様役として本校で同時開催された障害者雇用支援セミナーに参加した企業の方に協力していただきました。審査員長からは「全員のレベルが高く驚いた」「ひたむきさに感動した」「笑顔が一番の基本」という好評価をいただきました。コロナ対策について運営委員会で協議を重ね、運営方法を工夫した中で、生徒の活躍の場を提供できたことは大きな成果であり、運営に協力していただいた全ての方に感謝申し上げます。

（大曲支援学校 教頭 渡部 剛）



【ビルクリーニング競技】



【喫茶サービス競技】



## インクルーシブの風

このコーナーでは、インクルーシブ教育システム（※）の推進の観点から、各校種等における特別支援教育に関する取組や交流及び共同学習の様子などを紹介していきます。

### ※インクルーシブ教育システム

人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするという目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み

## 小・中学校における特別支援教育の充実に向けて 特別支援教育セミナー ～北秋田市鷹巣小学校の実践から～

今年度、北秋田市立鷹巣小学校では特別支援教育セミナーが4回行われ、最終回には通級指導教室の自立活動の授業研究会が行われました。提示授業は、周囲のことに目を向けながら時間を意識して行動することを目的に、実際の場面を想起できるような絵を手掛かりにして、どのように行動すればよいのかを考える内容でした。授業中の児童からは、主体的に課題解決しようとする姿が多く見られたことから、特に、次の3点が大切であると感じました。

### 1 児童と教師の信頼関係

授業者が、児童の思いを受け止めながらやり取りしているため、安心して学習に向かっている様子が見られました。学習する上での基盤は、やはり、児童と教師の信頼関係だと思いました。

### 2 「流れ図」の活用、学ぶ必要性

児童の生育歴や興味・関心などを基に、丁寧な実態把握が行われており、特別支援学校学習指導要領解説自立活動編に示されている「流れ図」を活用しながら、本時の目標や活動が示されていました。授業では、日常生活を想起できる導入や教材・教具の工夫、授業者のコーディネートなどが見られ、日常生活にどう生かすかという視点で思考を促していました。児童が、「通級指導教室のおかげで、〇〇することが得意になった。」と話していたことから、自己を肯定的に捉え、自身の成長を実感していると思いました。

### 3 全職員による情報共有

研究会では、児童の変容、中心的な課題、個別の配慮などについて、活発に意見交換が行われていました。通級指導教室で学んだことを日常生活や学習場面に活用することが大切であり、そのためにも通級指導教室と通常の学級との連携は必要不可欠です。全職員が参加し、解決策などの具体について共有している点が素晴らしいと感じました。

この他の3回の授業研究会でも、全職員での情報共有が大切にされていました。それにより、学校全体で行う支援体制の構築や配慮を要する児童を取り巻く環境を整えることなどにつながっていました。

（北教育事務所 指導主事 加藤 宏和）



<全職員が参加する授業研究会>

## ～交流及び共同学習の充実に向けて～

### 稲川支援学校「小学部5年児童の山田小学校での居住地校交流」

本校児童と湯沢市立山田小学校児童との交流は3年目となりました。今回は、山田小学校の児童が「一緒に楽しめるスポーツをやりたい」と考えたことから、パラスポーツのボッチャを通して、交流活動を行うことになりました。山田小学校ではボッチャの体験が初めてだったため、交流活動の中で、栗田支援学校教育専門監の石垣徹先生に指導していただきました。本校でも、事前に石垣先生からいただいたボッチャの資料を活用し、数回ボッチャのゲームを行いました。当日、本校児童は山田小学校の友達に励まされながら、スムーズにゲームに参加することができました。山田小学校の児童や先生方と作戦会議をしたり、石垣先生に褒めてもらったりして、本校児童は更にやる気を見せて真剣な表情でカラーボールを投げ、ジャックボールにぴたりと寄せることができました。交流前は「緊張する」と話していた本校児童も、交流後は「楽しかった」と笑顔を見せていました。

今回の居住地校交流では、本校児童がボッチャを通して山田小学校の児童と更に交流を深めることができました。本校児童が地域社会の一員として心豊かに生きることができるよう、今後も居住地校交流の機会を大切にしていきたいと思います。（稲川支援学校 臨時講師 山本智栄子）



＜石垣教育専門監による指導＞



＜作戦会議の様子＞



＜ジャックボールを投げる  
本校児童＞

## おめでとうございます

### 第27回全国特別支援学校文化祭

「造形・美術」部門に出展された「第18回わくわく美術展」絵画コンクール部門最優秀賞のゆり支援学校高等部1年 伊藤 結依さんの作品が、**全国特別支援学校知的障害教育校長会長賞**を受賞しました。おめでとうございます。



「太陽と果物」